

福知山市報恩寺地区 水害等避難行動タイムライン【土砂災害・浸水害】

時間経過	気象情報(注1)	福知山市の動き	地域の動き	住民・要配慮者の動き
	大雨警報 洪水警報	注意喚起 (防災行政無線やメール配信等)	<ul style="list-style-type: none"> ■大雨や土壌雨量指数の状況確認開始 ■市役所・消防団等との情報共有 ■連絡網による要配慮者への注意喚起、避難の呼びかけ ■自主避難場所の開設 <u>自主避難先：★</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ■大雨や土壌雨量指数の状況確認開始 ■防災グッズ(避難時持ち出し品)の準備 ■家の周りの安全対策 ■要配慮者の自主避難又は避難の準備(注2,注3) <u>自主避難先：★</u>
	<p><スイッチ1> ●土壌雨量指数の3時間後予測値150</p>	<p>広域避難所の開設(注4) 【佐賀会館】</p> <p>●避難準備・高齢者等避難開始の発令(注5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■自治会役員が、スイッチ1と避難情報を確認 ↓ ■自治会長へ連絡 ↓ ■電話による住民への情報伝達(注6) ↓ ■避難の呼びかけ、要配慮者の避難誘導開始 	<ul style="list-style-type: none"> ■要配慮者の避難開始(注2) <u>避難先：★★</u> ■要配慮者以外の避難の準備、必要に応じた自主避難の開始(注2) <u>避難先：★★</u>
	<p><スイッチ2> ●土壌雨量指数の3時間後予測値190 ●危険な兆候(相長川の水位が上昇) ●洪水警報の危険度分布 : 薄い紫または濃い紫【相長川】</p>	<p>●避難勧告の発令</p> <p>●避難指示(緊急)の発令</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■自治会役員が、土壌雨量指数の3時間後予測値と洪水警報の危険度分布、避難情報を確認 ■消防団員が、危険な兆候(相長川の水位が上昇)を発見 ↓ ■自治会長へ連絡 ↓ ■電話による住民への情報伝達(注6) ↓ ■避難の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ■要配慮者以外の避難開始(注2) <u>避難先：★★</u> ■最終的な危険回避行動(全員) ※自宅の2階の山から離れた部屋等へ避難可能であれば、周りの状況に十分注意し、次善の避難先へ移動
	土砂災害警戒情報 大雨特別警報 記録的短時間大雨情報	避難勧告等の解除	■帰宅	■帰宅

- 注1: 気象情報に関する発表等のタイミングについては、地域・事象によって異なります。
 注2: 外出することが危険な場合(土砂が崩れ始めている場合や夜間の場合等)は、屋内の、山や斜面から離れた、より高い階へ避難しましょう。
 注3: 自主避難場所が開設された場合、スイッチの状況にかかわらず、自主的に早めに避難することが出来ます。
 注4: 突発的な避難準備・高齢者等避難開始の発令の場合、開設が間に合わない可能性があります。
 注5: 避難準備・高齢者等避難開始は発令されない可能性があります。
 注6: 基本的な情報伝達の流れは、自治会長→代表組長→各組長→組員となります。

○ 避難先のエリアの区分は、
 川上エリア=川上地区
 西部エリア=宮脇地区、西部地区、北部地区の一部(おおよそ府道492号線から西)
 東部エリア=東部地区、南部地区、北部地区の一部(おおよそ府道492号線から東)

避難先

★自主避難の場合

エリア	避難先
川上	【報恩寺公民館】【川上公民館】
西部	【報恩寺公民館】【カトリック報恩寺教会】
東部	【報恩寺公民館】

★★スイッチ1・スイッチ2の場合

エリア	避難先	避難先(次善)
川上	【佐賀会館】	【報恩寺公民館】【川上公民館】
西部	(広域避難所)	【報恩寺公民館】【カトリック報恩寺教会】
東部		【報恩寺公民館】【油利氏宅】

※西部地区において、宮川を渡れない場合に、カトリック報恩寺教会に避難
 東部地区において、相長川を渡れない場合に、油利氏宅に避難

○防災行政無線の内容を確認する

- ▶ 確認先: テレフォンガイドシステム
TEL 25-1122

○土砂災害警戒情報・土砂災害危険度を調べる

- ▶ 確認先: 京都府土砂災害警戒情報
http://d-keikai.pref.kyoto.jp/Top.aspx



スマートフォン版



携帯版

○洪水警報の危険度分布を調べる

- ▶ 確認先: 気象庁ホームページ
https://www.jma.go.jp/jma/index.html



スマートフォン版

こちらをクリックしても可能

土壌雨量指数とは、降った雨による土砂災害危険度の高まりを把握するための指標です。大雨に伴って発生する土砂災害(がけ崩れ・土石流)には、現在降っている雨だけでなく、これまでに降った雨による土壌中の水分量が深く関係しており、土壌雨量指数は、降った雨が土壌中に水分量としてどれだけ溜まっているかを、タンクモデルを用いて数値化したものです。土壌雨量指数は、各地の気象台が発表する大雨警報(土砂災害)や土砂災害警戒情報等の判断基準に用いています。(気象庁HPより)

京都府の画像をクリック

見たい地域をクリック

地図を拡大

3時間後予測値

土壌雨量指数

履歴時間を10分にする

時刻	60分間積算雨量 (mm/60min)	土壌雨量指数
2017/10/23 01:00	16.53	180
2017/10/23 00:00	19.53	175
2017/10/22 23:00	25.90	160
2017/10/22 22:00	23.00	150
2017/10/22 21:00	18.00	132
2017/10/22 20:00	14.60	120
2017/10/22 19:00	13.00	112
2017/10/22 18:00	17.00	104
2017/10/22 17:00	12.22	94
2017/10/22 16:00	9.00	86
2017/10/22 15:00	7.20	80
2017/10/22 14:00	7.00	76
2017/10/22 13:00	8.50	70
2017/10/22 12:00	6.00	66
2017/10/22 11:00	5.00	60
2017/10/22 10:00	4.50	55
2017/10/22 09:00	5.00	50
2017/10/22 08:00	5.30	50
2017/10/22 07:00	3.30	45
2017/10/22 06:00	2.00	45
2017/10/22 05:00	1.30	45
2017/10/22 04:00	2.00	40
2017/10/22 03:00	1.15	40
2017/10/22 02:00	1.10	40
2017/10/22 01:00	0.60	40
2017/10/22 00:00	0.75	40
2017/10/21 23:00	1.00	40
2017/10/21 22:00	1.05	40

「洪水」が選択されていることを確認

ここをクリック

地図を拡大

洪水警報の危険度分布は、洪水警報を補足する情報です。指定河川洪水予報の発表対象ではない中小河川(水位周知河川及びその他河川)の洪水発生危険度の高まりの予測を示しており、洪水警報等が発表されたときに、どこで危険度が高まるかを面的に確認することができます。3時間先までの流域雨量指数の予測値が洪水警報等の基準値に到達したかどうかで、危険度を5段階に判定し、色分け表示しています。(気象庁HPより)

「閉じる」をクリック

相長川

報恩寺自治会

洪水警報の危険度分布

災害・避難カード

スイッチ (避難の合図)	<スイッチ1> ●土壌雨量指数の3時間後予測値が150	
	<スイッチ1> ●土壌雨量指数の3時間後予測値が190 ●危険な兆候 ・相長川の水位が上昇 ●洪水警報の危険度分布が薄い紫または濃い紫【相長川】	
スイッチの 情報入手	・土壌雨量指数: 京都府土砂災害警戒情報で、情報を入力 ・危険な兆候: 現地で確認 ・洪水警報の危険度分布: 気象庁ホームページで、情報を入力	
避難 先	[自主避難場所]	
	[指定緊急避難場所]	
	[次善の避難場所]	